



# 幌延町地球温暖化対策 実行計画を策定しました

幌延町では、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき『幌延町地球温暖化対策実行計画』を平成19年7月に策定しました。

これは、幌延町役場の事務及び事業により排出される温室効果ガスの削減のため、平成23年度までに二酸化炭素排出量を基準年度（平成18年度）と比較して6%削減することを目標とするものです。

今後、平成19年度から平成23年度までの期間で、燃料節約・節電などの取り組みを職員で推進し、目標達成に向けて努めていくこととします。今回は、その実行計画の概要についてお知らせします。

## 計画期間

平成19年度から平成23年度までの5年間

（毎年度の目標達成状況等を踏まえ、必要に応じて見直しを行います。）

## 対象事務・事業の範囲

本計画の対象とする範囲は、町が直接行う全ての事務・事業とします。

## 削減目標

### ① 温室効果ガスの排出量

平成18年度の町の事務・事業における各温室効果ガスの排出量及び二酸化炭素に換算した温室効果ガスの排出量は下表のとおりです。

また、幌延町の事務事業に関する温室効果ガス排出量を調査した結果、温室効果ガス排出量のうち電気の使用に伴うものが80%と大半をしめており、その内訳は、役場庁舎、保健福祉施設、学校関係・コミュニティ施設といった町民生活に直結したものが多くなっております。

### ■ 活動区分別の実績（概算）

活動区分	使用量	排出ガス	温室効果ガス排出量
電気の使用	2,320,282kWh	CO <sub>2</sub>	1,287,757kg
燃料の使用	ガソリン	CO <sub>2</sub>	28,775kg
	軽油	CO <sub>2</sub>	70,975kg
	灯油	CO <sub>2</sub>	447,388kg
	A重油	CO <sub>2</sub>	838,994kg
	液化石油ガス	CO <sub>2</sub>	13,462kg

18年度時点での算定方法で算出しています。

### ② 温室効果ガスの削減目標

平成18年度における温室効果ガス総排出量（概算）を平成23年度までに6%削減します。

平成18年度排出量 **2,687**（単位：CO<sub>2</sub>換算トン）

平成23年度排出量 **2,526**（単位：CO<sub>2</sub>換算トン）

### ■ 平成19～23年度までの5年間で目標のCO<sub>2</sub>排出量削減に必要な燃料の削減量は？

活動区分	18年度使用量	6%削減に必要な燃料の削減量の目安	1年度ごとに必要な燃料の削減量の目安	
電気の使用	2,320,282kWh	139,217kWh	27,843kWh	
燃料の使用	ガソリン	12,403ℓ	744ℓ	148ℓ
	軽油	27,090ℓ	1,625ℓ	325ℓ
	灯油	175,209ℓ	10,512ℓ	2,102ℓ
	A重油	309,592ℓ	18,575ℓ	3,715ℓ
	液化石油ガス	4,487m <sup>3</sup>	27m <sup>3</sup>	5m <sup>3</sup>

CO<sub>2</sub>排出量を削減するために、仮にそれぞれの燃料を6%削減すると仮定した場合の目安です。必ずしも、各燃料を均等に削減しなくてはならないわけではありません。

## 取り組みの内容

### ① 資源・エネルギー利用の削減

- ① 電気使用量の削減
- ② 公用車の燃料使用量の削減
- ③ 庁舎管理に係る燃料使用量の削減
- ④ 水使用量の削減

### ② 事務に係る消耗品等の減量

- ① 用紙類の使用量の削減
- ② 物品等の長期使用

### ③ 環境負荷の少ない製品等の使用

- ① 再生紙の使用
- ② 再生品等の使用促進
- ③ 省エネルギー型製品の導入
- ④ 低公害車の導入
- ⑤ 庁舎維持管理にあたっての配慮

### ④ 廃棄物の減量とリサイクルの推進

- ① 廃棄物の減量
- ② リサイクルの推進

## 実施状況の公表

本計画にそった温室効果ガスの排出量や削減への取り組み状況について、広報誌・ホームページ等により公表します。また重大な計画変更を行った場合についても同様に公表します。

## お問い合わせ先

総務課総務財政グループ ☎ 5-1111